

2016年4月1日

訪日旅行専門のインターネット通販型旅行会社 「ETモバイルジャパン」との包括提携協定の締結について

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原典之）の中国現地法人である「三井住友海上火災保険（中国）有限公司」（以下「三井住友海上（中国）」）は、今般、個人の訪日旅行に特化したインターネット通販型の旅行会社「北京逸行国際旅行社有限公司」（以下「北京逸行国際旅行社」）を運営するETモバイルジャパン株式会社（社長：何同璽、本社：東京都千代田区）と包括提携協定を締結しました。

本提携は、訪日中国人旅行者の増加とニーズの多様化を踏まえたものであり、その第一弾として、同社が販売する旅行商品と組み合わせた専用の海外旅行保険を開発し、4月1日から販売を開始します。

中国において日系損害保険会社として最大の保険料規模とネットワークを有する三井住友海上（中国）と、年間約9万人の訪日個人旅行を取り扱い、中国国内のモバイルマーケティングのリーディング企業であるETモバイルジャパンとが提携することで、多様化するお客さまニーズにお応えする高品質な商品・サービスを提供していきます。

1. 主な提携内容

- （1）北京逸行国際旅行社の顧客向けの専用海外旅行保険の開発・販売。
- （2）中国人ユーザーの多いSNS（微信=WeChat等）を活用した情報発信、広告宣伝、プロモーションの実施。
- （3）モバイルアプリ等の開発を通じた新たな保険販売手法の検討。

2. 商品の概要

- （1）商品名：「暢行日本」
- （2）引受保険会社：三井住友海上（中国）
- （3）契約者：北京逸行国際旅行社の販売する旅行商品の購入者
- （4）補償内容：傷害および疾病、緊急救援費用、携行品補償、個人賠償等のセット型
- （5）サービス内容：下記サービスを無料で利用いただけます。
 - ① 24時間の緊急医療サポートおよび電話相談（中国語、英語、日本語）
 - ② 提携病院でのキャッシュレスサービス
 - ③ 14日間有効の「Travel Japan Wi-Fi」
 - ④ 災害時の避難所誘導アプリ「災害時ナビ」※
※三井住友海上が提供するスマートフォン向けの無料アプリ
- （5）保険料例：5日間の旅行で70人民元（約1,300円）
- （6）販売開始日：2016年4月1日

3. 提携の背景

訪日外国人旅行者は年々増加しており、2015年には推計で約1,973万人に達しています。そのうち、中国からの旅行者は約500万人と全体の4分の1を占め、国・地域別で初めてトップになりました。今後も個人旅行を中心に、さらなる旅行者の増加とニーズの多様化が見込まれています。そこで、個人の訪日旅行に特化して業績を急拡大させている、インターネット通販型旅行会社「北京逸行国際旅行社」を運営するETモバイルジャパンと提携し、専用の海外旅行保険を共同で開発・販売することとしました。

【三井住友海上（中国）の概要】

社名	三井住友海上火災保険（中国）有限公司
代表者	董事長兼總經理 伊藤 幸孝
設立日	2007年9月（現地法人化）
本社所在地	中国・上海市
資本金	5億人民元（約100億円）
従業員数	352名
拠点	上海、北京、広東、江蘇
主要株主	三井住友海上
売上	13.1億人民元 （約250億円：2015年）
URL	http://www.ms-ins.com.cn/jp/Pages/Index.aspx

【ETモバイルジャパンの概要】

社名	ETモバイルジャパン株式会社
代表者	代表取締役社長 何 同璽
設立日	2004年9月
本社所在地	東京都千代田区
資本金	1.75億円
従業員数	100名（グループ会社を含む）
拠点	北京、上海 （北京逸行国際旅行社有限公司）
主要株主	JTB、丸紅、凸版印刷、ぴあ等
売上	訪日旅行取扱：約9万人（2015年） ※訪日個人旅行向けでは第2位
URL	http://www.jpoyo.com/

以上